

南高図書館だより

2025 年 12 月号
浦和南高校図書館

図書委員のおすすめ本



リアル鬼ごっこ

山田悠介／著 幻冬舎(幻冬舎文庫)

「殺される…嫌だ…死にたくない」

佐藤という名字の王様が突然決めたのは、国の中で一番多い性の佐藤を減らすために佐藤の性を持った人を対象に一週間鬼ごっこをし、捕まったら処刑するということでした。主人公の佐藤翼が生き別れになった妹に再び再会し、生きていくために走る話です。その独特な世界観や、妹との再会の有無、そして翼は無事鬼ごっこを逃げ切ることができるのかと興味をそそられて読み始めたら止まらない本です。衝撃の結末はぜひ本を読んでお楽しみください。

氷菓

米沢穂信／著 KADOKAWA(角川文庫)

省エネ主義の高校生・折木奉太郎は廃部寸前の古典部に入部。そこで出会った千反田える、中学からの腐れ縁の伊原摩耶花と福部里志と共に日常で起こった数々の謎を解き明かしていく青春ミステリーです。主人公たちの身の回りで起こった謎が中心となっているのでミステリー初心者でも非常に親しみやすく、謎解きを通して成長していく登場人物達も魅力の一つとなっています。同じ高校生である彼らに共感する場面も多くあるのではないのでしょうか。この作品を是非読んでみてください。



みんなが知らない白雪姫

セレナ・ヴァレンティーノ／著 岡田好恵／訳 講談社(講談社KK文庫)

狩人に殺されそうになり、森に逃げた白雪姫。そこで七人の小人と新しい暮らしを始めます。しかし、女王に見つかり毒リンゴを食べてしまう。きっとこの話は聞いたことがあると思います。ですが、あなたは「不思議な鏡」の正体や継母の名前を知っていますか。

継母の過去に興味がある方はぜひこの本を読んでみてください。この本を読むと新しい視点で「白雪姫」を楽しめるはずです。

©Disney 講談社刊

図書館からのお知らせ

◆イベントのお知らせ◆

冬休み前の 特別貸出 実施中

実施期間 12/11(木)～
12/24(水)

貸出冊数 10冊まで

返却期限 1/9(金)



冬休み期間中
(12/25(木)～1/7(水))
図書館はお休みです



新着図書PICKUP

11月に新しく入った本

📖 知識の本

シン・関ヶ原

高橋陽介／著 講談社(講談社現代新書)

近年の研究から、関ヶ原の戦いに関する従来の通説のほとんどが間違いであることが判明している。徳川家康はすでに天下人だった。石田三成は西軍の首謀者ではなかった。東西両軍は開戦前に和睦していた。両軍の合計は3万ほどだった。帝国陸軍と司馬遼太郎が創った「通説」を、170通余りの書状が根本から覆す。歴史研究家が歴史ファンに読んでもらうために書いた、新しい関ヶ原像。

現代民俗学入門 身近な風習の秘密を解き明かす

島村恭則／編 創元社

地鎮祭は何のためにするのか？ 運動会の綱引きはどこから来たのか？ 「古老」はほんとうに「物知り」なのか？ なぜ都市伝説は語られるのか？ 伝統的な風習からネットミームまで、身近な文化を民俗学で理解する。各項目では、興味を持った人向けに関連本も紹介。

絶滅生物事典 だいたいヒトがやらかしました

木村由莉／監修 ウラケン・ボルボックス／絵とマンガ 山崎実香／文 二見書房

大量絶滅は地球史上何度も起こっている。規模の大きなものは5つあり、一番最近が約6600万年前の恐竜絶滅だ。そして現在、ヒトという生物が、第6の絶滅期を引き起こしていると言われている。だが、ヒトによる絶滅だけは、私たち自身で止めることができる。これ以上取り返しのつかない「やらかし」をしないように、実際にヒトが「やらかした」絶滅の歴史をみていこう。

項羽と劉邦 1～12

横山光輝／著 潮出版社(潮漫画文庫)

紀元前221年に中国統一を果たした秦の始皇帝。その暴虐の政治を憎むものは多く、常に暗殺の危機に見舞われていた。秦王朝の土台を固めるため長生きを願う始皇帝だったが、権威を示すための巡行の途中で寿命が尽きる。その後天下は乱れ、人々の苦しみは頂点に達し、各地で反乱の機運が高まる。そんな中で頭角を現したのが、楚の項羽と漢の劉邦だった…。2人の英雄の天下統一への戦いの軌跡を描く漫画版『項羽と劉邦』全12巻が新しく入りました。

Jホラーの核心 女性、フェイク、呪いのビデオ

鈴木潤／著 早川書房(ハヤカワ新書)

メディア論の研究者が日本の心霊・ホラー作品を5つのキーワードを軸に読み解く。恐怖を運ぶもの<ビデオ>、恐怖を溜めるもの<家>、恐怖されるもの<女性>、恐怖を作るもの<都市伝説>、恐怖を騙るもの<フェイクドキュメンタリー>をキーワードに、恐怖の構造を明らかにしていく。『邪願霊』、『ほんとにあった怖い話』から『近畿地方のある場所について』に至るまで。

埼玉高校サッカーの復権を担う男たち

河野正／著 カンゼン

サッカー王国・埼玉。しかし1981年度の武南高校を最後に、約半世紀ほど全国高校サッカー選手権優勝から遠ざかっている。埼玉を代表する16校の指導者を取材し、埼玉が全国で復権するための道しるべを探る。浦和南高校からは野崎正治監督が取材に応じている。「浦和南は強くなくてはいけない。その伝統を継承するために、いまもグラウンドに立っている」(P59)。

📖 小説・文学

変な地図 あなたには、この古地図の「謎」が、解けますか？

雨穴／著 双葉社

亡くなった祖母の家から見つけた古地図。調査を進めると、ある県の沿岸部の集落へ辿り着く。祖母の死の謎、海沿いの廃集落、不可解なトンネル事故。点と点が線でつながったとき、古地図に描かれた「7体の妖怪」の秘密が明らかになる。「変な」シリーズも4作目。今回の主人公は、『変な家』からシリーズに深く関わる栗原氏。青年時代の栗原が、遭遇した「謎」を解き明かす！

百年文通

伴名練／著 早川書房

女子中学生の小櫛一琉は、引き出しに入れた物が百年前に送られる不思議な机を発見する。机を通じて手紙を送ってきた大正時代の少女・日向静と文通をすることになるが、ふたりの間には歴史の荒波や周囲の思惑など、様々な困難が立ちちはだかっていく。過去の歴史に介入できて人の生死すら変えてしまう、この机は危険なものなのか？ 時間SFブックガイド付き。

最後の一色 上・下

和田竜／著 小学館

織田信長による天下布武の軍団が日本全土を侵略していくなか、その怪物は戦場に現れた。丹後の守護大名、一色義員(いっしき・よしかず)の嫡男・五郎。17歳の青年は圧倒的な不利な状況下で、凄惨な戦いを繰り広げ…。『のぼうの城』・『村上海賊の娘』の著者による、新たな時代小説。

返し忘れの本、ありませんか？

学期末です。

返却期限が過ぎたまま 返し忘れている本は
ありませんか。

心当たりのある人は きちんと返却して
気持ちよく冬休みを迎えましょう！